

第2号議案

平成21年度事業について、次のとおり報告する。

平成21年度事業報告

I 一般会計事業

1 県負担金事業(県1/2負担) 19,318千円

(1) 訪問宣伝事業 4,279千円

県事業等と連携して、首都圏、中京圏、関西圏、山陽圏、九州圏等において観光宣伝活動等を実施し、本県への誘客を促進した。

地域	期日	内容
首都圏	H21年 5/29～31	旅フェア2009 場 所 横浜市 パシフィコ横浜 来場者 105,052名
	9/9～11	羽田観光プロモーション 場 所 東京都 羽田空港第1ターミナル2階マーケットプレイス 来場者 1,500名
	10/17～18	東京食肉市場まつり2009 場 所 東京都 東京都中央卸売市場食肉市場 来場者 29,078名
	11/30	ディスカバーウエスト連携協議会平成22年度観光素材説明会 場 所 東京都 ホテルメトロポリタンエドモンド
	H22年 2/4	首都圏島根県観光情報説明会 場 所 東京都 ホテルオークラ東京 招請者 運輸会社・旅行会社・マスコミ等262名
中京圏	H21年 12/7	ディスカバーウエスト連携協議会平成22年度観光素材説明会 場 所 名古屋市 名古屋マリオットアソシアホテル
	H22年 3/20～21	旅まつり名古屋2010 場 所 名古屋市 久屋大通公園 久屋広場 来場者 約21万名
関西圏	H21年 7/4～5	しまね得々ドライブキャンペーンPRイベント 場 所 NHK大阪放送会館
	10/19	関西地区島根県観光情報説明会 場 所 大阪市 リーガロイヤルホテル大阪 招請者 運輸会社・旅行会社・マスコミ等203名
	11/17	ディスカバーウエスト連携協議会平成22年度観光素材説明会 場 所 大阪市 ホテルグランヴィア大阪
山陽圏	H22年 1/22	島根ふるさと紀行フェア 場 所 広島市 ひろでん中国新聞旅行「たび館」 ※ひろでん中国新聞旅行と共催し、観光パンフレット等を配布
	1/23～24	島根ふるさとフェア2010 場 所 広島市 広島県立総合体育館(グリーンアリーナ) 来場者 186,000名
九州圏	H21年 10/20～21	山陰観光連盟九州キャンペーン 場 所 福岡市 博多駅構内にてPR 訪問先 6件

	12/17	ディスカバーウエスト連携協議会平成22年度観光素材説明会 場 所 福岡市 ホテルオークラ福岡
その他	H21年 7/25～8/16	出雲大社御本殿大屋根特別拝観に併せた観光案内所の設置 場 所 出雲市 出雲大社境内(銅鳥居付近) 拝観者 28,287名 ※出雲観光協会と共催し、観光パンフレット等を配布
	10/31～11/1	第4回ゆるキャラカップin鳥取砂丘 場 所 鳥取市 鳥取砂丘 来場者 2,500名

(2) 誘客促進サポート事業 1,995千円

団体ツアーの誘致を図るため、中小旅行会社やバス会社に対して誘客活動を展開するとともに、個人のお客様を対象とした割引企画やキャンペーン等を実施した。

- ・島根県観光施設協議会と連携した旅行商品の造成
誘 致 先 北鉄航空バスツアー
設定期間 平成22年2月20日(土)～平成23年5月23日(日)の毎日設定
集 客 数 4,300名
- ・名阪近鉄旅行現地視察誘致
期 日 平成21年11月16日(月)
参 加 者 各旅行センターによるツアー行程視察(28名)
- ・着地型商品の企画造成
一畑トラベルサービスと連携した「ぐるっと出雲路ご縁PASS」の企画・販売・宣伝 123枚販売
- ・出雲空港トラベルカウンターに島根県観光施設協議会パンフレットスタンド設置
- ・夏休み！山陰観光スタンプラリーの実施
実施期間 平成22年7月21日(火)～8月31日(月)
対象施設 鳥取、島根県のコンビニポプラ(115店舗)
作成部数 25,000枚

(3) 岡山地区観光客誘致促進事業 4,500千円

岡山地区を対象に県内の観光施設等で割引等の特典が受けられる「しまねカードガイドブック」の作成・配布を行うとともに、メディア等と連携した情報発信事業を展開した。

- ・「しまねカードガイドブック」(岡山版)を作成・配布
規 格 A3版二つ折り カラー
作成部数 225,000部
配 布 先 リビング紙への折り込み
(株)マティクスのSS(ガソリンスタンド)等に設置
- ・「リビングおかやま」(平成21年4月18日号)に島根県観光情報記事を掲載
発行部数 140,000部
※「しまねカードガイドブック」の折り込みにあわせて実施
- ・山陽放送(テレビ)で観光PRCMを放送
放映期間 平成21年4月～平成22年3月
放映回数 180回

(4) しまね観光大使活用事業 339千円

県内外で開催されるイベント等で島根県のPRを行う「しまね観光大使」の派遣等を行った。

・しまね観光大使を派遣(派遣件数36件)

派遣期日	派遣行事名	派遣場所
H21年 4/20～22	島根・広島物産展	那覇市
4/25	石見銀山WAONサービススタート記念式典	大田市
4/30	しまね観光ナビWEBマガジン取材	松江市・出雲市
5/25～26	縁結び観光協会DVD作成	松江市・出雲市他
6/1～2	しまね観光ナビWEBマガジン取材	隠岐
6/9～11	大阪(伊丹)空港－隠岐空港ジェット便利用促進	大阪市、東京都、仙台市
6/11	出雲空港トラベルカウンター開所式典	斐川町
6/22～24	しまね観光ナビWEBマガジン取材	浜田市・松江市
7/9	西日本宝くじ抽選会	松江市
7/28～30	中国地方国際観光ビジネスフォーラム	高雄市・台北市・台中市
8/1	縁結び観光協会DVD作成に関する取材	松江市
8/2～3	しまねの農産品縁結びプロジェクト	東京都
8/3～4	山陽・山陰物産フェア	東京都
8/10	出雲空港イベント	斐川町
8/27	しまね観光ナビWEBマガジン取材	雲南市
9/8～10	中国地方国際観光ビジネスフォーラム	ソウル市・釜山市
9/9～10	羽田空港観光プロモーション	東京都
9/11～12	しまね観光ナビWEBマガジン取材	東京都
9/11～12	全国県人会	名古屋市
10/3	JR石見キャンペーンオープニングイベント	大田市～浜田市
10/7	東京食肉市場まつり プレスキャラバン	東京都
10/12	ふるさとの観光と物産展	名古屋市
10/16～18	東京食肉市場まつり	東京都
10/18～19	韓国向けパンフレット取材	松江市・出雲市他
10/20～21	山陰観光連盟九州キャンペーン	小倉市
11/21	ロシア・ウラジオストクTV取材	松江市、出雲市他
11/28	志村けんの激ウマ列島ふれあい旅☆	松江市
12/11～13	日本旅行OMCトラベル×JR×山陰両県のプロモーションイベント☆	東京都、津田沼市
12/22	しまね観光ナビWEBマガジン取材	松江市
H22年 1/6～10	第19回島根物産展☆	東京都
1/21～24	島根ふるさとフェア2010	広島市
1/22	島根ふるさと紀行フェア☆	広島市
1/28～29	マッフルマガジン松江・出雲	松江市、出雲市
2/17	しまね観光ナビWEBマガジン取材	松江市
3/2～4	フランス・ケーブルTVチャンネルの撮影	松江市
3/17～18	山陰の物産フェア	呉市

※連盟の派遣事業については☆印で表示

(5) 観光講座開催事業 188千円

観光関係者等を対象に観光意識の啓発等を目的とした研修会を実施した。

- ・コミュニケーションスキルアップ研修を開催(日本観光協会と共催)

期 日 平成21年12月2日(水)
場 所 松江市 島根県民会館 大会議室
講 師 JALアカデミー インストラクター 山脇 あき子 氏
参加者 会員ほか観光関係者 65名
内 容 日本におけるCSとは
おもてなしの心を伝える接客マナーの基本
顧客満足を高める電話対応スキル
接客対応ロールプレイ実習
クレームへの対応

- ・神話に関する研修を開催

期 日 平成22年3月15日(月)
場 所 松江市 市町村振興センター 大会議室
演 題 神話・観光・私の夢
講 師 駒沢大学 教授 瀧音 能之 氏
参加者 会員ほか観光関係者 72名

- ・中国人観光客インバウンドセミナーを開催

期 日 平成22年3月26日(金)
場 所 松江市内
講 師 日本政府観光局 中国チームリーダー 薬丸 裕 氏
参加者 会員ほか観光関係者 42名
内 容 演題「訪日中国人の動向と将来展望」
県内観光関係者4名と公開ディスカッション

(6) 観光情報収集・提供事業 152千円

- ・「島観連つうしん」の配信
連盟の事業や観光に関するお知らせ等を掲載した「島観連つうしん」(131号～142号)を会員及び関係機関にメールやFAXで配信した。
- ・日本観光協会の各種情報提供事業への協力
日本観光協会が作成している「全国観光情報データベース」の更新業務に協力するとともに、祭やイベント情報など季節の情報を収集・提供した。
- ・観光写真の整備
旅行会社やマスコミ等からの需要に対応するため、観光写真のデータ化と拡充を行った。

(7) 高速道路誘客対策事業 2,554千円

高速道路を利用した観光客の誘致促進を図るため、県事業と連携し、県外に向けた積極的な観光情報の発信を行った。

- ・まっふるマガジン「家族でおでかけ京阪神・名古屋夏休み号2009」への広告
掲載紙面 見開き2ページ カラー
発行部数 100,000部
- ・まっふるマガジン「家族でおでかけ九州・山口版夏休み号2009」への広告
掲載紙面 見開き2ページ カラー
発行部数 70,000部
- ・JAF Mate11月号「おくにnavi島根県」名産品プレゼント提供
応募総数 87,516件
賞品内容 あんぽ柿、しまね和牛肉、隠岐松葉がに

- ・高速道路誘客対策事業「得々ドライブキャンペーン」プレゼント提供(県と共催)
 - 応募総数 372件
 - 賞品内容 しまね和牛と仁多米セット、日本海の干し物と宍道湖のしじみセット、銘茶と和菓子セット、勾玉体験セット
- ・季刊フリーマガジン「道の駅」旅案内(春号)にPR記事掲載
 - 掲載紙面 見開き2ページ カラー
 - 発行部数 100,000部
- ・観光ポスター「雲出づる国」の増刷
 - 規 格 B1版 135kg カラー
 - 部 数 900枚

(8) エージェント・マスコミ情報発信事業 5,058千円

四季の情報や旬なネタを掲載した観光素材集を作成・配布するとともに、旅行会社やマスコミへの訪問セールス・視察の受け入れ等を行った。

- ・観光素材集「島根旅の種(2010年上期版)」を作成(10月発行)
 - 規 格 A4版 52頁 カラー
 - 作成部数 2,700部
 - 配 布 先 全国の旅行会社及びマスコミ
- ・観光素材集「島根旅の種(2010年下期版)」を作成(3月発行)
 - 規 格 A4版 60頁 カラー
 - 作成部数 2,700部
 - 配 布 先 全国の旅行会社及びマスコミ
- ・エージェント視察研修
 - 視 察 者 神戸新聞旅行社の商品造成・販売担当者2名
 - 日 程 平成21年12月24日(木)～25日(金)
 - 視察箇所 しまね花の郷、日御碕神社、古代出雲歴史博物館、玉造温泉、八重垣神社、神魂神社、出雲キルト美術館など
- ・神戸新聞旅行社と連携した旅行商品の造成
 - 設定期間 平成22年3月～4月 6本
- ・旅行会社・マスコミ等へのセールス活動の実施

地域	期日	内容
首都圏	H21年5/13～15	H21年度下期旅行商品造成協議 訪問先 東京都内の旅行会社11件
	11/11～13	H22年度上期旅行商品造成協議 訪問先 東京都内の旅行会社9件
中京圏	H21年4/20～23	H21年度下期旅行商品造成協議 訪問先 名古屋市内の旅行会社・運輸機関11件
	5/13～15	H21年度下期旅行商品造成協議 訪問先 名古屋市、津市、四日市市の旅行会社8件
	8/19～21	H21年度下期旅行商品造成協議 訪問先 名古屋市、津市、四日市市の旅行会社6件
	11/18～20	H22年度上期旅行商品造成協議 訪問先 名古屋市内の旅行会社・運輸機関6件
	H22年1/7～8	H22年度上期旅行商品造成協議 訪問先 津市・四日市市内の旅行会社・運輸機関3件

	3/2~3/4	H22年度上期旅行商品造成協議 訪問先 静岡市・名古屋市内の旅行会社・運輸機関5件
関西圏	H21年5/19~22 11/17~19	H21年度下期旅行商品造成協議 訪問先 大阪市内の旅行会社10件 H22年度上期旅行商品造成協議 訪問先 大阪市内の旅行会社6件
山陽圏	H21年6/16~17 12/10~11	H21年度下期旅行商品造成協議 訪問先 広島市内の旅行会社4件 H22年度上期旅行商品造成協議 訪問先 広島市内の旅行会社4件
九州圏	H21年6/17~18 7/14~16 10/8~9 12/9~12/10	H21年度下期旅行商品造成協議 訪問先 福岡市内の旅行会社・運輸機関7件 H21年度下期旅行商品造成協議 訪問先 大分市・熊本市内の旅行会社・運輸機関12件 H22年度上期旅行商品造成協議 訪問先 福岡市内の旅行会社2件 H22年度上期旅行商品造成協議 訪問先 福岡市内の旅行会社4件

(9) 新型インフルエンザ緊急対策事業 252千円

新型インフルエンザの流行に伴い、観光施設や宿泊施設等において感染予防用のマスクが不足するの防ぐため、マスク(15,000枚)を購入・備蓄し、薬局等での取り扱いが一時的に品薄になって場合でも円滑に供給できるよう体制を整えた。

2 県補助事業(県1/2補助) 3,022千円

(1) 台湾誘客促進事業(県1/2補助) 3,022千円

富裕層を中心に台湾からの誘客促進を図るとともに、他県と連携して台湾の旅行会社・マスコミに対して情報発信等を行った。

・台湾富裕層ツアーの歓迎対応を実施

ツアー名 三賢牡丹富貴の旅

期 日 平成21年4月26日(日)~4月30日(木)

行 程 松江しんじ湖温泉2泊、玉造温泉2泊、大根島の牡丹、和菓子作り体験、出雲大社等

参 加 者 台湾の会員制高級レストラン「マダム・ローズ」の会員等22名

歓迎対応 記念品(八雲塗りのティーカップ)をプレゼント、もちつき実演など

・中国地方国際観光ビジネスフォーラム「台湾観光情報説明会・商談会」に参加(中国5県、愛媛県と共同のVJC連携事業)

平成21年7月28日(火) 高雄会場 寒軒国際大飯店 旅行会社等58名出席

平成21年7月29日(水) 台北会場 国賓大飯店 旅行会社等84名出席

平成21年7月30日(木) 台中会場 長栄桂冠酒店 旅行会社等54名出席

・VJC商談会・懇談会に参加

期 日 平成21年10月10日(土)

会 場 鳥取シティホテル(鳥取市)

内 容 台湾・韓国・中国の旅行会社との商談・交流

・山陰・山陽・関西旅行ガイドブックを製作(広島県、鳥取県、岡山県、兵庫県、大阪府と共同のVJC連携事業)

内 容 台湾の有名ブロガーが各県の観光地を視察して、推薦観光地を手記の形で紹介
 出版部数 初回5,000冊(平成21年10月)、増刷2,000冊(平成21年11月)
 販売価格 320円(台湾の本屋などで販売)

・ITF2009に出展(中国5県と共同で出展)

期 日 平成21年10月29日(木)～11月2日(火)
 会 場 台北市 台北世界貿易センター

・中国地方国際観光ビジネスフォーラム「商談会・交流会」に参加

期 日 平成21年11月12日(木)
 会 場 松江市 松江フォーゲルパーク
 内 容 台湾・韓国・中国・香港の旅行会社等との商談・交流

・県産品輸出促進事業(牡丹展示会)と連携した観光PRの実施

期 日 平成22年2月11日(木)～13日(土)
 会 場 高雄市 統一阪急百貨店
 内 容 三賢旅行社による「牡丹ツアー」のPR、島根の観光展

・台湾エージェント等視察研修の実施(広島県、山口県と共同のVJC連携事業)

期 日 平成22年3月5日(金)～6日(土)
 行 程 広島～道の駅赤来高原～出雲大社～堀川遊覧～玉造温泉～足立美術館～由志園
 ～広島

参 加 者 台湾の旅行会社、マスコミ、航空会社 計12名

3 単独事業 6,954千円

(1) 地域観光振興支援事業 2,866千円

地域の観光振興と活性化を図るため、観光資源の掘り起こしや観光地としての魅力・認知度の向上につながる各種事業に対し助成を行い、県外観光客の誘致を図った。

申請団体	事業名	助成額(円)
松江市大根島ぼたん実行委員会	中海圏域の二次交通整備・拡充及びPR事業	660,000
(社)松江観光協会玉造温泉支部	昼間の温泉街の賑わい創出と街歩き推進事業	660,000
出雲観光協会	教育旅行モニターツアー事業 ～新たな観光プログラムの開拓と定着～	660,000
江津市観光協会	地域観光資源を活用した新たな観光ビジネスモデルの構築事業	462,000
津和野町観光協会	和魂in津和野	423,877
合計		2,865,877

(2) 旅の案内人養成事業 83千円

出雲神話ガイドの派遣を行うとともに、出雲神話をテーマとしたガイド研修を行った。

・出雲神話ガイド倶楽部に所属するガイドを派遣

JTB、ビッグホリデー、ANAセールス、鶴屋百貨店等、合計46件

・出雲神話をテーマとした「観光ガイド」と「観光プラン作り」の研修を実施

第1回 期 日 平成22年3月2日(火)
 会 場 出雲市大社町 吉兆館
 内 容 ガイドの実践経験に基づいた情報交換、意見交換による課題の解決
 実地研修 神門通り～出雲大社～稲佐の浜～日御碕神社～屏風岩など
 参 加 者 出雲神話ガイド倶楽部、雲南市観光ガイド、第3種旅行業者等 計20名

第2回 期 日 平成22年3月9日(火)
 会 場 雲南市木次町 チェリバホール
 内 容 ガイドの実践経験に基づいた情報交換、意見交換による課題の解決
 実地研修 八本杉～天が淵など
 参 加 者 出雲神話ガイド倶楽部、雲南市観光ガイド、第3種旅行業者等 計20名

(3) 自主企画事業 3,004千円

会員の意見に基づく自主企画事業を実施した。

- ・「島根の特産品を活用した県内2泊促進事業」を実施

期 日 平成21年9月～11月

内 容 期間中、対象宿泊施設に2泊されたお客様に抽選で、しじみ、島根和牛肉、隠岐松葉ガニをプレゼント

応募総数 255件(延べ宿泊人泊数:510人泊)

(4) 「神話の国縁結び」情報発信事業 1,000千円

「神話ルート」や「縁結びスポット」、「たたらルート」「石見銀山」と、60年に一度の出雲大社「大遷宮」を関連づけ、圏域の魅力をテレビと紙媒体を通じて、全国に発信した。

- ・テレビ番組「古代ロマン歴史の源流・出雲～出雲大社の謎にせまる」の放映(神話の国縁結び観光協会と共催)

放送日	放送時間	放送局(視聴率)
H21年 7/19	14:00～14:55	山陰放送(12.5%)、中国放送(2.7%)、山陽放送(2.9%)、テレビ山口(2.3%)、あいテレビ(2.5%)、テレビ高知(4.8%)
7/20	9:55～10:50	毎日放送(4.2%)
7/25	10:30～11:25 14:00～14:54	RKB毎日放送(5.7%) BS-TBS
7/26	16:05～17:00	中部日本放送(3.5%)

- ・雑誌「サライ」(2009年8月6日発売号)への特集「出雲大社謎解きの旅」の掲載(神話の国縁結び観光協会と共催)

掲載紙面 34ページ カラー

発行部数 19万部

4 県事業受託事業 21,373千円

(1) 観光情報オンライン提供事業 17,176千円

ホームページ「しまね観光ナビ」(WEB版、携帯版)のリニューアルを図るとともに、維持・管理及び情報の更新を行い、インターネットを通じて島根の観光情報を発信した。

- ・ホームページのリニューアル

更 新 日 平成21年10月21日(土)

ア ド レ ス WEB版 <http://www.kankou-shimane.com/>

携 帯 版 <http://www.kankou-shimane.com/ja/mobile/>

追 加 機 能 マップ&ルート検索機能

しまね観光大使のブログの開設

観光写真ギャラリーのダウンロード機能付加

- ・お知らせ・イベント情報等の更新
- ・WEBマガジン特集の掲載(20回)
- ・一般向けメールマガジン「楽しメール島根」(135号～156号)を発信
- ・トップページアクセス数 737,055アクセス(対前年度比104.26%増) ※参考数値

(2) ふるさと案内人事業 1, 156千円

郷土の自然、歴史、文化を愛し、自分の特技や知識を活かしてお客様をご案内する「ふるさと案内人」制度のPRと運営を行った。

・ふるさと案内人ホームページの管理・情報更新

・ふるさと案内人ホームページに特集記事を掲載

第1回 出雲神話ガイド倶楽部の特集(平成21年10月～掲載)

第2回 一字川 勤さん(平成22年2月～掲載)

・しまねカードガイドブック(平成22年3月発行)に「ふるさと案内人」制度の広告を掲載

(3) 島根県観光ホームページ(外国語版)リニューアル事業 3, 041千円

外国人観光客の誘客促進体制の強化を目的に、現行の外国語版(英語、韓国語、中国語、台湾語)の観光ホームページの再構築を行った。

更新日 平成22年3月31日(水)

II 特別会計事業

1 銀の国・鐵の国 島根産業ジパング体験ルート創設事業 2,891千円

(財)高速道路交流推進財団が募集した第2回「観光資源活用トータルプラン」“来て見て良かった！また来るよ！”に、県、(社)島根県観光連盟、島根まちむらネットコンソーシアムが連携して事業を企画・応募し、優秀賞(計画実施支援金1,000万円)を受賞した。平成20年度～22年度の3年間に渡って行う事業で、平成21年度は以下の事業を実施した。

(1) 体験リーダー育成事業

銀の国・鐵の国圏域において集客増に結びつくとともに地域の人にも喜ばれる体験メニューを選択し、体験リーダーを育成した。

・福光石加工体験リーダー研修を実施

期 日 平成21年7月26日(日)
会 場 大田市大森町 石見銀山世界遺産センター
参加者 10名

・饅絵体験リーダー研修を実施

期 日 平成22年2月14日(日)
会 場 大田市大森町 大森町並み交流センター
参加者 19名

・小だたら製鉄体験リーダー研修を実施

期 日 平成22年3月6日(土)・7日(日)
会 場 雲南市吉田町 和鋼生産研究開発施設(オープンエアミュージアム内)
参加者 16名

(2) 圏域マップ作成事業

「銀の国・鐵の国」圏域紹介マップを作成した。

規 格 B2サイズ(3つ折り) カラー
作成部数 2,000部
配 布 先 銀の国・鐵の国島根産業ジパング体験回廊連携協議会の会員等

(3) ビジターセンター事業

銀の国・鐵の国の情報発信基地となるビジターセンターについて設置箇所の検討を行った。

(4) 古民家ネットワーク事業

圏域内の古民家について、平成20年度調査の追加調査を実施した。
追加調査 4件

(5) 体験映像配信事業

小だたら製鉄体験等の映像データ化を行い、インターネット上で情報発信する準備を行った。

(6) 協議会運営事業

銀の国・鐵の国 島根産業ジパング体験回廊連携協議会の事業実施のためのワーキング部会を開催した。また、(財)高速道路交流推進財団の視察対応を行った。

・ワーキング部会の開催

期 日 平成21年6月3日(水)
会 場 三瓶自然館サヒメル
内 容 体験リーダー育成部会、情報発信部会、古民家ネットワーク部会、ビジターセンター設置部会を同時開催(13名参加)

・(財)高速道路交流推進財団による視察

期 日 平成21年10月22日(木)～23日(金)
視 察 者 立教大学観光学部教授 橋本俊哉、高速道路交流推進財団事務局2名
視察箇所 鉄の歴史村、食の杜、石見銀山世界遺産センター、龍源寺間歩など

2 観光立県しまね推進事業 208,712千円

観光立県を強力に推進するため、誘客宣伝活動の強化を図るとともに、地域の特性、魅力を活かした民間の取り組みの支援を行った。

(1) 誘客宣伝活動の強化

① テレビ・ラジオ活用プロモーション 100,013千円

- ・関西地区テレビCM
マナカナの「しまねしまい」15秒CMを関西・準キー局で670本放送
- ・広島・島根テレビCM
「なつかしの国石見」15秒CMを広島、山陰で320本放送
- ・テレビ番組誘致
旅番組(テレビ朝日「いい旅夢気分」)を誘致、放送
- ・首都圏鉄道広告
東急電鉄車両内の液晶モニター「TOQビジョン」で30秒CMを10週間放映
- ・ラジオ番組タイアップ
ラジオ大阪「ほんまもん原田利晴です」に島根県観光情報コーナーを設置し13回放送
出雲大社本殿大屋根特別拝観をスポットPR

② インターネットポータルサイト活用プロモーション 30,735千円

- ・ぐるなび(8,135PV)、ベネッセ(1,260,777PV)、JTBるるぶ(43,791PV)で観光プロモーションを実施

③ 紙媒体を活用したプロモーション 25,256千円

- ・雑誌サライに「しまね歴史散歩」(カラー1P)6回掲載
- ・NHKテレビ小説「ゲゲゲの女房」放送に連動し、NHK「ステラ」に記事掲載
- ・取材費負担し「じゃらん」9月号に「おとな流 島根神在紀行」を掲載
- ・新聞折込情報誌「しまね美味紀行」(カラー4P)を制作、関西・中四国に10万部配布
- ・中国新聞で奥出雲を、産経新聞で石見を特集掲載
- ・福利厚生代行企業の会員を対象に、会員誌、WEBで誘致プロモーションを実施

④ 観光マスコットキャラクターの制作 3,687千円

- ・新観光キャラクター「しまねっこ」の制作及び商標登録
- ・着ぐるみの制作(1体)
- ・ノベルティグッズの制作
シール 70mm×165mm カラー 20,000枚
クリアファイル A4版 カラー 5,000枚
ピタックリーン 28π カラー 5,000枚
ミニハンカチ 200mm×200mm カラー 5,000枚

⑤ 航空便を活用したプロモーション 33,404千円

- ・萩・石見空港と出雲空港を組み合わせた旅行商品「ココロで感じるしまね旅」を実施
- ・空港利用促進協議会等への支援(補助金)

⑥ 出雲大社大遷宮工事特別見学共催事業 3,000千円

- ・本殿大屋根特別拝観期間に、観光案内所の設置等、拝観者への対応協力を実施
特別拝観期間 平成21年7月25日～8月16日(計23日間)
拝観者数 約3万人

⑦誘客情報発信支援 7,980千円

- ・旅行会社の商品企画に対する経費支援を実施
 - JTB関西発個人旅行「縁結び」
 - KNT首都圏発個人旅行「縁結び」
 - 名阪近鉄中京発バス旅行「一畑薬師」
 - 名鉄観光中京発バス旅行「松江・出雲」
 - タビックス静岡JTAチャーター便利用「山陰・銀山」
 - 神戸新聞旅行社関西発団体旅行「縁結び」
 - ひろでん中国新聞旅行広島発「島根ふるさと紀行」

⑧隠岐・石見地区クルーズ船受入促進 3,067千円

- ・浜田港振興会への支援(クルーズ船活用)等
 - 入港セレモニーの実施 平成21年9月30日(水)／にっぽん丸入港
 - 平成21年11月27日(金)／飛鳥Ⅱ入港
 - 誘致活動の実施 郵船クルーズ理事の招聘、クルーズ関係会議への参加
 - 浜田港基点観光パンフレット作成 A2版 4,000部

(2)地域の特性、魅力を生かした民間取組の支援

①観光施設おもてなしスキルアップ 1,569千円

- ・観光事業者等が行う研修等に助成を実施(20件)

申請者名	事業内容
(財)足立美術館	英語語学研修
玉造温泉旅館協同組合	クレーム対応等の研修
安来市観光協会	観光施設のガイド研修等
中浦食品(株)	接客研修
江津市観光協会	万葉集ゆかりの地のガイド研修
NPO法人まつえ・まちづくり塾	水辺を活用したおもてなし研修
(株)ナチュラルフーズ・まめや	地元食材を生かした食の提供に関する研修
NPO法人松江ツーリズム研究会	有料ガイドとしての資質向上研修
(財)しまね海洋館	接客研修
(財)美郷町開発公社	接客研修
NPO法人松江ツーリズム研究会	接客研修
松江市観光ボランティアガイドの会	ボランティア活動へ心がまえ
NPO法人松江ツーリズム研究会	語り部のレベルアップ研修
(社)隠岐の島町観光協会	ガイド実践研修
松江新大橋商店街	しじみ調理法の研修
奥出雲にご当地グルメを創る会	地元食材を生かした食の提供に関する研修
NPO法人出雲学研究所	接客研修
NPO法人出雲学研究所	バリアフリー研修
松江市中心市街地活性化協議会	まち歩き推進に関する研修
松江新大橋商店街振興組合	手話研修
松江新大橋商店街振興組合	おもてなし料理の研修

3 観光圏整備事業 53,836千円

2泊3日以上の滞在型観光を実現させるためには圏域の歴史や文化、自然、環境などの資源を複合的に組み合わせた旅のメニューづくりを行うとともに、一体的なイメージ形成とその情報発信、訪れやすく周遊しやすい商品開発等により誘客促進を図った。

◎補助対象事業

(1) 観光旅客の宿泊に関するサービスの改善及び向上に関する事業

① 宿泊施設内着地型旅行商品販売事業 450千円

スキーのオフシーズンである春から秋にかけて、体験メニューの造成を行い、パンフレットを作成するなどの情報発信を実施し、宿泊地としての魅力向上を図った。

実施主体: 大山旅館組合

② 滞在促進地区連携による連泊滞在型モデル商品開発事業 3,595千円

観光圏内の複数の滞在促進地区が連携した「連泊型宿泊プラン」を新規開発するとともに、長期滞在を促進する宿泊商品として次年度以降の商品化を行った。

実施主体: 島根県旅館生活衛生同業組合

③ 滞在客の満足度向上に向けた受入整備事業 2,940千円

滞在客向け観光メニューの開発・PR、宿泊施設等ホスピタリティ向上研修会の開催、旅行会社等を対象にモニターツアー等を実施した。

実施主体: 隠岐観光連絡協議会

④ 長期滞在(2泊以上)宿泊商品の利用促進事業 4,977千円

鳥取県中・西部を対象とした連泊宿泊プランの開発を行った。また、宿泊客を対象とした長期滞在プランのニーズ調査、旅行会社等への商品提供等を実施した。

実施主体: 鳥取県旅館ホテル生活衛生同業組合

(2) 観光資源を活用したサービスの開発及び提供に関する事業

① 新たな食と観光資源による周遊ルート構築事業(大山の水、地域の食材) 3,939千円

大山一体に広がる名水ゆかりのエリアを「美水の郷」として名付けて周遊ルートを設定し、旅行会社への説明会、旅行会社・報道関係者を対象としたモニターツアーを実施した。また、中部地域に伝わる「牛骨ラーメン」を観光素材として定着させる取り組みを実施、地域の魅力向上を図った。

実施主体: (社)鳥取県観光連盟

② エコツーリズム推進事業 1,100千円

皆生温泉旅館組合と連携を図り、自然・文化・歴史を題材とした、滞在時間を延伸できるツアーとしエコツアーを開発し、イベントへの参加、商品パンフレットの作成、ホームページの構築等を行い、情報発信を行った。

実施主体: 大山・中海・隠岐エコツーリズム協議会

③観光情報研修会開催事業 398千円

関係者の連携強化、地域の一体感醸成のため、観光事業関係者を対象とした研修会(現地研修:倉吉、座学研修・意見交換:松江)を3月17日から1泊2日で実施した。

現地研修 17日 倉吉白壁土蔵群・三徳山三佛寺・三朝温泉等を視察 14名出席

座学研修 18日 茶谷幸治氏を講師に「まち歩き」について講演・意見交換 47名出席

実施主体:(社)島根県観光連盟

④「田舎の達人」登録バンク事業 470千円

炭焼きや農業体験などの体験メニューを指導できる技術者リストを登録しHPで公開するとともに、登録者を対象に定期講習会を実施した。

実施主体:飯南町里山コミッション

⑤ゆっくり滞在プログラム流通の仕組み開発・整備事業 7,614千円

着地型旅行商品の新たな流通スキームを研究・開発し、パンフレットの作成及び出雲空港コンシェルジュでの販売を実施した。

実施主体:島根県旅館生活衛生同業組合

⑥着地型旅行商品の利用促進事業 5,000千円

着地型旅行商品の開発及びこれを活用した交流・滞在人口の拡大を図るため、パンフレットの作成、インターネットサイト(「神々のふるさと山陰」)を活用した商品情報の発信及び販売を行った。

実施主体:皆生温泉旅館組合

(3)観光旅客の移動の利便の増進に関する事業

①二次交通マップ作成事業 1,397千円

観光地へ移動する二次交通に関する時刻表を記載したマップを1万部作成するとともに、22年度のダイヤ改正にともない時刻表データを修正した。二次交通整備が不十分なエリアであり、既存の交通網と観光地を分かりやすく掲載したもので、一定の評価を得た。

実施主体:(社)島根県観光連盟

②観光圏(境港市)交通整備事業 1,028千円(補助対象経費933千円)

海外定期路線を利用した外国人を含め観光客の周遊促進と滞在時間の延長について、境港市内の交通機関のターミナルと観光地を結ぶ二次交通として、5月、7月、8月、9月にシャトルバスの運行実証実験を行った。併せてレンタサイクルを整備し、旅行者の利便性の向上、滞在時間の長時間化を図った。

実施主体:(財)鳥取県観光事業団・境港市観光協会

③中海遊覧船本格就航に向けた試験運行追加と事業計画策定及びプロモーション 事業見直し

中海遊覧船本格就航に向けた試験運行期間を延長するとともに、分析・事業計画策定およびプロモーションを行なう予定だった。(未実施)

実施主体:中海・宍道湖・大山圏域観光連携事業推進協議会

④観光タクシーの仕組み作りと情報発信にかかる事業 75千円(自主事業に切り替え)
圏域・市域における、駅や施設から観光客が周遊できる足を確保するとともに、情報発信する。
実施主体:雲南市観光協会

⑤松江ー境港シャトルバス運行 事業見直し
9～11月運行予定の中海遊覧船にあわせ、シャトルバスを運行、アンケート調査を実施するとともに水木しげる記念館と小泉八雲記念館の共通割引入場を実施する予定だった。(未実施)
実施主体:(社)松江観光協会

(4)観光に関する情報提供の充実強化に関する事業

①共同周遊マップ作成事業 1,121千円(補助対象経費995千円)
観光圏のテーマをもとに全域を掲載した共通マップを6万部作成した。20年度に作成した版下にも一部修正のうえ印刷した。なお、今回作成のものは圏域内に点在する観光資源の紹介が主で、周遊を促すことを目的とした内容に欠けることから、22年度は内容を十分検討して作成する予定。
実施主体:(社)島根県観光連盟

②「さかな食べ歩き」マップ作成事業 698千円
境港周辺を中心とした中海周辺地域の魚介料理を提供する飲食店紹介マップを作成して観光客の食べ歩きの機会を増やし、圏域内の周遊性を高め、滞在期間の長期化を図った。
実施主体:境港市観光協会

③「神話の国縁結び」情報発信事業 8,429千円
本地域を全国に強く印象づけ、長期滞在の取り組みを推進するため、「神話ルート」や「縁結びスポット」、「たたらルート」「石見銀山」と、60年に一度の出雲大社「大遷宮」を関連づけ、圏域の魅力をテレビ(BSS・毎日放送:7月)と雑誌(サライ7月号)を通じて、全国に発信した。
実施主体:神話の国 縁結び観光協会・(社)島根県観光連盟

④観光圏(境港市)案内看板整備事業 799千円
圏域内の周遊性を高めるため、ターミナル等に観光圏内外へのアクセスについて外国語案内板を整備した。
実施主体:境港市観光協会

⑤山陰観光素材集作成 494千円
地域の魅力を向上し、コースを広げ、また宿泊施設、観光施設の営業の支援につなげるため、圏域内の観光素材をカテゴリ別に整理し、観光素材集を作成し、首都圏、京阪神、中京地域に配布した。
実施主体:山陰中央リゾート協議会

⑥ポータルサイト運営事業 1,134千円

観光圏エリアの情報発信を行うポータルサイト(<http://www.sanin-entabi.jp>)の整備を行った。コンテンツが不十分なところもあり、今後一層の充実を図りたい。

実施主体:(社)島根県観光連盟

⑦PR用ツール作成事業 1,291千円(補助対象経費1,125千円)

10月にロゴマークを採択するとともに、3月にポスター200枚、のぼり・看板のデザインを作成した。ロゴマーク・ポスターとも「ご縁で結ばれる感動の旅」をテーマに作成し、圏域の特徴を良く捉えたものとなっている。

実施主体:(社)島根県観光連盟

⑧外国人向け観光モデルコースパンフレット作成 588千円

米子ソウル便、ロシア韓国境港航路の利用促進につなげるため韓国語で作成した。

実施主体:(社)松江観光協会

⑨温泉地を核とした周遊促進事業 1,796千円

鳥取県中部地域の各温泉地から観光施設を巡るための手軽に持ち歩けるマップを作成し、周遊スタンプラリーを開催することで、新たな誘客の流れを作り、滞在時間の長期化を図った。

実施主体:倉吉市観光協会

(5)その他の事業

①観光客モニタリング調査 4,500千円

WEB及びグループインタビュー形式での観光動向の調査を実施した。当エリアへの訪問経験者中、9割の方が概ね満足との回答だが、山陽、近畿、首都圏とエリア別に分析すると、首都圏においての知名度や観光地としての評価が低いことが明確になった。

実施主体:(社)島根県観光連盟

◎自主事業

(1)周遊バス実証運行事業 0円

県境を越える周遊バスの運行に向けた実証運行の実施に向け、内部検討を行った。

実施主体:(社)島根県観光連盟

(2)レンタカー活用検討事業 0円

圏域内にあるレンタカーの営業所等を調査、二次交通マップへの掲載について検討した。

実施主体:(社)島根県観光連盟